

極秘

(一七七一五第十五軍)

細甸ニ於ケル新通貨制度確立要綱

方針

印度幣制ノ延長タル從來ノ通貨制度ハ出來得ル限り速カニ之ヲ廢シ、本邦圓ニ連繫ヤル新通貨制度ヲ確立ヤントス。

措置

1 在來通貨ハ流通ハ出來得ル限り速カニ之ヲ禁止シ新通貨ヲ以テ之ニ代フルコト

2 新通貨ハ留比及仙(但シ百仙ヲ以テ一留比トス)ヲ以テ表示スルコト

而シテ其ノ價值ハ日本圓ニ基礎ヲ有ヤシメ善當リ等價ニ定ムルコト

3 新通貨ハ新ニ細甸中央銀行ヲ設立シ之ヲシテ發行ヤシムルコト

0599

イ新通貨ノ印刷調製ニハ相當ノ日時ヲ要スルヲ以テ直ニ其ノ意匠、券面金額別數量等ヲ調査決定シ順次之ガ調製ニ着手スルコト

ロ同時ニ緬甸中央銀行ノ組織、職能、設立手續等ヲ調査決定シ前記新通貨ノ調製完了マデニハ設立ヲ了スルコト

ハ緬甸中央銀行ノ設立並ニ新通貨ノ發行時期ハ昭和十八年三月ヲ豫定ス。

而シテ銀行ハ設立ヤラルルモ所要數量ノ新通貨ノ準備整ハサルトキハ情況ニ依リ未發行票ニ特定ノ加刷ヲ爲シテ新通貨ニ代用ヤシムルコトヲ考慮ス

4 在來通貨ノ流通禁止時期ハ新通貨發行後三ヶ月限リトシ、其ノ間ニ新通貨トノ引換回收ヲ實施スルコト

但シ、其ノ引換割合ニ付テハ當時ノ情況ニ依リ之ヲ決定ス

0600

る軍票モ在來通貨ト全時ニ流通ヲ禁止シ新通貨ト引換、回收スル
豫定ナルモ情況ニ依リ幾分ノ延期ヲ考慮ス。

○補助貨幣ニ付テハ仙軍票ノ使用現況ニ鑑ミ至急帝國鑄貨ノ移入
流通ヲ圖リ新通貨制度確立後モ新鑄貨ノ發行ヲ見ルマデハ之ヲ
費用スルコト

0601

(附錄一)

在來通貨ノ流通ハ出來得ル限り速カニ之ヲ
禁止シ新通貨ヲ以テ之ニ代フル必要説明

一、在來通貨ハ速カニ流通ヲ禁止スル必要アリ

緬甸ニ於テハ軍票ノ外ニ在來通貨ノ流通ヲ認メ居レルガ在來通貨
ノ流通ハ左ノ理由ニヨリ一日モ速カニ之ヲ禁止スル必要アリ

1 在來通貨ハ謂フ迄モナク敵側ノ發行ニ係ルモノナルヲ以テ占領
當初他ニ流通手段ノナキ際一時利用ノ意味ニ於テ之ガ流通ヲ認
ムルハ固ヨリ適當ノ措置ナリト雖モ事情之ヲ許スニ至ラバ一日
モ速カニ之ガ流通ヲ禁止シ我方ノ機關ニ依リ發行シタル通貨ヲ
以テ之ニ置替フルコトハ占領地統治トノ效果ヨリ見テ必要ナリ

2 通貨ノ流通量ヲ知ルコトハ金融具ノ他ノ施策ヲ計畫實行スル上
ニ於テ最要ノ事項タリ。而シテ之ヲ明確ナラシムル爲ニハ在來
通貨ノ流通ヲ禁止シ新通貨ヲ以テ之ニ置換フルコト最モ捷徑ナリ

リ。

(註) 緬甸ニ於ケル在來通貨ノ流通量ハ戰爭直前(十七年十一月調)約二億留比ナリシガ戰火ニ依ル燒失、敵側銀行撤退ノ際ニ於ケル燒失等々相當多額ニ上ルモノト推測セラ
ル但シ金融取引機構ノ全ク破壊サレアル今日其ノ殘存流通量ヲ推定スベキ何等ノ資料ナシ。

3 特ニ緬甸ニ於テハ在來通貨ハ印度ノ通貨ト共通ニシテ且ツ印度ト緬甸トハ地境ヲ接シ居ル關係上敵側ノ通貨謀略比較的容易ニ行ハルベク之ヲ防止スル爲ニハ在來通貨ノ流通ヲ禁止シ新ナル基礎ノ上ニ新通貨ヲ發行スルコト最モ緊要ナリ

ニ、新通貨トシテハ銀行券ヲ可トス

在來通貨ノ流通ヲ禁止スル以上之ニ代ルベキ新通貨ノ發行ヲ要スルコトハ言フ迄モナシ。而シテ其ノ通貨ハ現ニ在來通貨ト共ニ流通セシメタル軍票ニ依ルカ又ハ新規模銀行券ヲ發行スルカノ二途

0603

アルモ

1 軍票ハ帝國ガ直接責任ヲ有スル通貨ナルヲ以テ可成速力ニ之ガ流通ヲ廢シ他ノ機關ヲシテ直接責任ヲ有スル通貨ヲ發行セシムルコト適當ナリ特ニ緬甸ノ如キ統治形態ニ在ル地域ニ於テ然リトス。

2 軍票ヲ以テ通貨ヲ一色化スルコトハ現ニ軍票ヲ使用シ居ル關係上比較的簡單ニ且ツ速急實行シ得ルヤニ考フルモ事實ハ必ズシモ然ラズ。

軍票ヲ以テ一色化セントセバ相當期間之ヲ繰續スルコトヲ豫期シテ偽造並ニ受殺中ニ於ケル汚損ヲ防止シ且ツ通貨信用ヲ高ムル様措置スル必要アリ、之ガ爲ニハ紙質模様及印刷ニ付相當改變ヲ要スベク其ノ手數ハ新紙幣ニ印刷調整ト何等異ル處ナシ。
3 又一且軍票一色化トスルモ將來新銀行券ヲ行スルニ致ラバ再ビ通貨交換ノ手數ヲ要スベシ

0604

4 但シ新紙幣發行ニ付テハ前述ノ如キ紙幣ノ調整ノミナラズ發券
銀行設立ト云フ重要問題アリ紙幣ノ印刷調整ハコノ銀行設立ト
全時ニ進行セザレバ意味ナサズ然シ乍ラ發券銀行ノ設立ニ付
テハ既ニ其ノ根本方針ハ決定セラレアルヲ以テ速急之ガ具体案
ヲ整ヘ實行ヲ期スルモノトス。

0605

(附録二)

新通貨、印刷調製ニ付テ

一、意匠

目下當地ニ派遣ヤラレタル印刷局技師ヲシテ緬甸人ノ嗜好等ヲ參酌シ研究中ニ付近ク成案ヲ得ル見込

二、紙質及印刷

現在ノ軍票ニ比シ良質精巧ヲ要スト認メ研究中

三、券面金額別數量

從來ハ一留比、五留比、十留比、五十留比、百留比、五百留比、千留比、一萬留比ノ八種アリ、又軍票ハ一留比、五留比、十留比、百留比ノ四種トスルニシテ其ノ金額別數量ニ付テ調査中ナリ

四、尙現行軍票ノ調整ハ新通貨發行マデノ必要並ニ本文(3)(イ)第二項並ニ(5)ヲ考慮シ當分ノ繼續スル必要アリ

0606

(附録三)

朝鮮中央銀行設立要綱

一、性 格

朝鮮中央銀行法ナル日本法律ヲ制定シ之ニ依リテ設立セラルル特殊法人トス

特殊法人トス

但シ朝鮮ノ政治的特殊性ニ楮ヘ軍政下ニ於テル間則權限ハ別ニ特殊ニシテ日本法律ニ代ヘ軍司令官命令ヲ以テ設立シ且將來朝鮮國憲法ニ依リテ軍司令官特殊法人ニ轉移セシムルコトヲモ考慮ス

二、資 本

資 本

總額一千萬比(半額拂込)トシ帝國政府又ハ日本銀行共於テ全額込)トシテ出資ス

出 資

但シ將來其ノ一部ヲ行政府又ハ現地人ニ委譲ス將來其ヲ豫備ガ所政府又ハモコノ場合ニ於テモ資本ノ半額以上ハ我方兵於テ保障ス於テ日本ノ半額以上ス

0607

三 役 員

總裁（一名）副總裁（一名）理事（三名）監事（二名）トシ總テ日本人ヲ以テ之ニ充ツ

但シ將來資本ノ一部ヲ行政府又ハ現地人ニ委讓シタルトキハ細甸人ヲ役員中ニ加フルコトヲ考慮ス

尙ホ職員ニ付テモ高級職員ハ主トシテ日本人ヲ任用スルモノトス

四 職 能

1 通貨金融ノ調整

2 信用制度ノ維持育成ノタメ必要ナル業務

3 貿易其ノ他對外決濟上必要ナル業務

4 庫金ノ取扱

5 銀行券ノ獨占的發行

6 政府ヘノ貸上金又ハ公債ノ引受

0608

7 其ノ他中央銀行ノ目的達成上必要ニシテ
事務ノ認可ヲ受ケタル業務

五 發券準備

- 1 在本邦國資金
- 2 公債（帝國國債、行政府公債）
- 3 政府貸上金
- 4 特定ノ商業手形及貸付金
- 5 特定ノ債券
- 6 金銀地金
- 7 特別ナル場合ハ其ノ他ノ動産及不動産

六 店舖

蘭頁ニ本店ヲ置キ（モト印式專賣銀行支店々舖ヲ豫定ス）必要ノ
地ニ支店、出張所又ハ代理店ヲ設ケシム

七 監 督

綱 制 中 央 銀 行 ノ 監 督 ハ 軍 司 令 官 ノ 直 轄 事 項 ト ス
時 且 ニ 依 之 ナ 行 政 府 ノ 監 督 下 ニ 置 ク ト ス ル モ 監 理 官 ハ 日 本 人 官 吏
ヲ 任 命 ス

0610

（附録四）

在來通貨回收手續要領

一、準備事項

- 1 引換責任者タル通司 中央銀行ノ設立
- 2 引換ニ交付スベキ新通貨（又ハ加刷軍票）ノ用意
- 3 引換實施擔當機關ノ配置

二、引換期限

新通貨發行後三ヶ月限り流通ヲ禁止スルコトトシ其ノ期間中引換セシム

（註）

引換期間ハ在來通貨ノ新規流入ヲ禁止スル上カラモ成可短キヲ要トス。而シテ必要アル場合（例ヘバ交通々信ノ不便ナル地域ニ於テ三ヶ月内ニハ徹底ヲ缺ク場合等ハ其ノ都度一定期間待ニ延長スル如ク措置ス

0611

三、引換機關

引換ノ責任者ハ、細甸中央銀行ト爲シ實際ノ業務ハ、行政府監督ノ下ニ市區町村役場ヲシテ之ニ當ラシメ且ツ引換要求ハ自己ノ居住スル市區町村役場ニ對シテノ之ヲ爲サシムルコト、蓋シ各市區町村當局ハ住民ノ平生ニ於ケル貧富程度ヲ知悉シ居ルヲ以テ潛入其ノ他不正取得ノ從來通貨ヲ所持シ不相當ナル引換要求アル場合之ヲ防止スルコトヲ務メシム。

但シ日本人ニ對シテハ細甸中央銀行及正金銀行ヲシテ引換ニ當ラシム。

四、引換通貨

新通貨ヲ以テス

但シ時宜ニ依リ未發行軍票ニ特定ノ加刷ヲ爲シテ新通貨ニ代用セシムルコトヲ考慮ス

三 引換率

當時ニ於ケル在來通貨ノ購買力其ノ他ノ事情ヲ考慮シテ之ニ決定ス。

六 同收通貨ノ處理

1 滿甸中央銀行ニ蒐集シタル在來通貨ハ之ヲ行政府ニ提供シ之ガ引換ニ放出セル新通貨相當額ヲ行政府ニ封スル「在來通貨同收賞上金」トシテ整理シ發給準備ニ充テシム

但シ事情之ヲ許セバ「在來通貨同收賞上金」ニ代ヘ行政府ヨリ公債ヲ發行交付スルコトヲモ考慮ス。

2 行政府ニ受入レタル同收在來通貨ハ戦后ニ於ケル封鎖政策ノ資トシテ嚴重ニ保管セシム

七 軍票ノ引換同收ニ付テモ概ネ右ニ準ズルモ新通貨トノ引換率ハ等價トス

0613

但シ軍票ノ流通禁止ヲ在來通貨ノ流通禁止ト同時ニ行フヤ否ヤ
(1) 軍票廢止ニ依ル爾後ノ軍費調達上ノ便否 (2) 軍票ト引換交付ス
ベキ新通貨ノ準備如何等ニ依リ之ヲ決定スベキモノトス。

0614

(附録五)

補助貨幣ニ付テ

一、種類

貨幣ノ單位ヲ留比並ニ仙ニ改ムルヲ以テ補助貨幣ハ五十仙、十仙、五仙、一仙ノ四種類トスルコト

二、品質

鑄貨トスルコト(小額紙幣ハ受授轉帳頻繁ナルタメ容易ニ汚損シ適當ナラズ)

三、造幣

新ニ意匠ヲ考案シテ鑄造スルコト

但シ差當リノ措置トシテハ日本鑄貨ヲ移入流通セシムルコト

「註」將來圓ト留比トノ等價ヲ破ル場合ニアリテハ日本鑄貨ノ利用ハ直ニ之ヲ廢スル必要アルヲ以テ固有鑄貨ノ鑄造ハ速ニ

0615

準備スル必要アリ

四 發行

固有鑄貨ハ行政府ヲシテ發行セシムベキモ差當リ日本鑄貨ヲ利用
スル場合ハ日本政府ノ發行ニ係ルコト云フ迄モナシ。

而シテ日本政府ハ之ヲ緬甸中央銀行ニ現送貸付ケヘ又ハ還送物資
ノ購入資金ノ一部トシテ現送シヘ緬甸中央銀行ヲシテ計畫的ニ放
出セシムルコト

五 尙現行ノ仙軍票ハ受授頻繁ナルタメ汚損甚シク之ガ受領ヲ拒ム者
アリテ取引ノ圓滑ヲ妨ゲル事例屢々ナルニ鑑ミ仙軍票ニ代ヘ至急
日本鑄貨ヲ移入流通セシムル必要ヲ痛憾ス

「註」新通貨制度ノ確立トハ切離シ近ク貨幣單位ハ十進法ヘ一留
比ハ百仙ニ改ムル見込ナリ

而シテ右日本通貨ハ新通貨制度確立後モ差當リ之ヲ襲用スル豫定
ナルコト前述ノ如シ

0616